

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局
【提出日】	2023年6月27日
【会社名】	フィードフォースグループ株式会社
【英訳名】	Feedforce Group Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 塚田 耕司
【本店の所在の場所】	東京都文京区湯島三丁目19番11号
【電話番号】	03-5846-7016（代表）
【事務連絡者氏名】	コーポレートチームマネージャー 鳴原 孝瑛
【最寄りの連絡場所】	東京都文京区湯島三丁目19番11号
【電話番号】	03-5846-7016（代表）
【事務連絡者氏名】	コーポレートチームマネージャー 鳴原 孝瑛
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生年月日

2023年5月24日（当社取締役会決議日）

2023年6月26日（子会社取締役会決議日）

2．当該事象の内容

2023年5月24日開催の当社取締役会及び2023年6月26日株式会社フラクタ（以下「フラクタ」といいます。）における取締役会において、当社が保有する関係会社株式のうちフラクタについて、今後の事業計画の見直しを行ったことに伴い、実質価額が著しく低下したと判断したため、当社の個別決算において、関係会社株式評価損として295百万円を特別損失に計上するものであります。

また、当該関係会社株式評価損の計上に関連して、「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」（日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第7号）第32項の規定に基づき、のれん償却額190百万円を連結決算において、特別損失として計上することにいたしました。

3．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2023年5月期において、下記のとおり関係会社株式評価損及びのれん償却額を特別損失として計上いたします。

個別

関係会社株式評価損 295百万円

連結

のれん償却額 190百万円

以 上